



# ブリヂストンデータ 2023

# 概要

社名 株式会社ブリヂストン

本社所在地 東京都中央区京橋3丁目1番1号

設立年月日 1931年（昭和6年）3月1日

創業者 石橋 正二郎

いしばし しょうじろう



取締役 代表執行役  
Global CEO

石橋 秀一  
いしばし しゅういち

取締役 代表執行役  
Joint Global COO

東 正浩  
ひがし まさひろ

執行役  
Joint Global COO  
パオロ フェラーリ

## 業績データ

創業時  
1931年

売上高 76万円  
従業員数 144人



現在  
2022年12月期

連結売上収益 4兆 1,101億円

調整後営業利益 4,826億円

親会社の所有者に  
帰属する当期利益 3,004億円

連結従業員数 129,260人



単体売上高 9,817億円

単体純利益 1,643億円

単体従業員数 13,903人

# 事業紹介

## プレミアムタイヤ事業

タイヤを「創って売る」  
当社グループのコア事業

- ・乗用車用タイヤ
- ・トラック・バス用タイヤ
- ・スペシャリティ系タイヤ：  
鉱山・建設車両用、航空機用、  
農業車両用、モーターサイクル用



## ソリューション事業

お客様がタイヤを「使う」  
段階で価値を増幅  
当社グループの成長事業

- ・小売サービスソリューション事業
- ・タイヤセントリックソリューション事業
- ・モビリティソリューション事業



## 化作品・多角化事業

シャープにコアコンピタンス  
が活きる領域にフォーカス

- ・油圧・高機能ホース、ゴムクローラー
- ・樹脂配管、免震ゴム
- ・空気バネ
- ・スポーツ：ゴルフボール、ゴルフクラブ
- ・サイクル：電動アシスト自転車、  
自転車 など



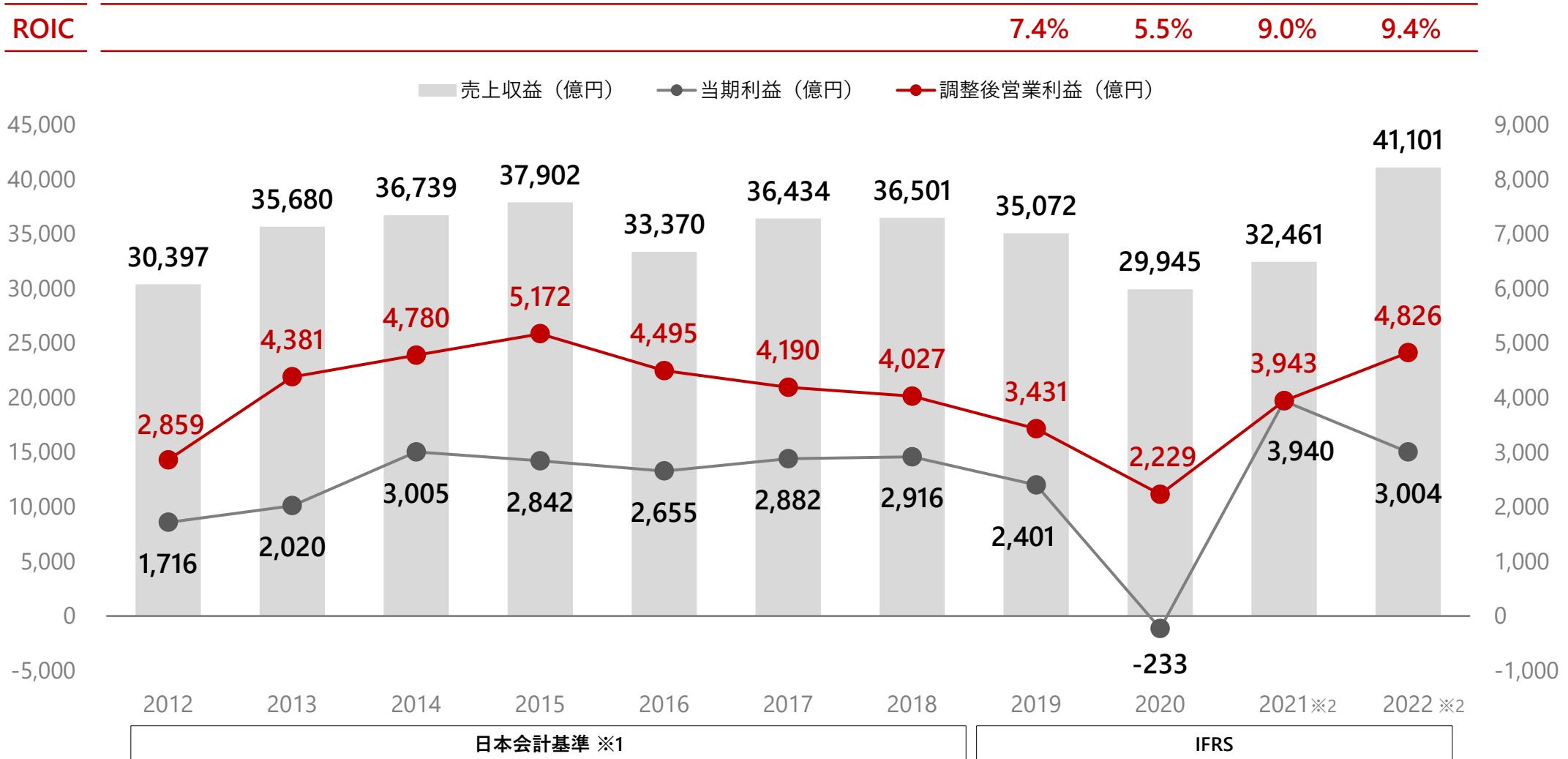
## 探索事業

サステナビリティへの貢献が  
高い領域を中心に、  
共創をベースに事業化推進

- ・リサイクル事業
- ・グアユール事業
- ・ソフトロボティクス事業



# 連結業績推移



※1：2018年以前＝売上高、営業利益、親会社株主に帰属する当期純利益を記載しております。

※2：当社グループは事業譲渡の決定に伴い、米国建築資材事業、防振ゴム事業、化成品ソリューション事業を2021年より非継続事業に分類しております。

これに伴い、売上収益及び調整後営業利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。

# 連結業績推移

## 研究開発費・設備投資・減価償却費

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
研究開発費	954	997	1,035	1,062	952	955	1,122
設備投資	1,941	2,348	2,684	3,282	2,719	2,620	3,171
減価償却費	1,880	2,003	2,004	2,697	2,675	2,459	2,821

日本会計基準

IFRS

単位：億円

### 研究開発費



### 設備投資



## 資産

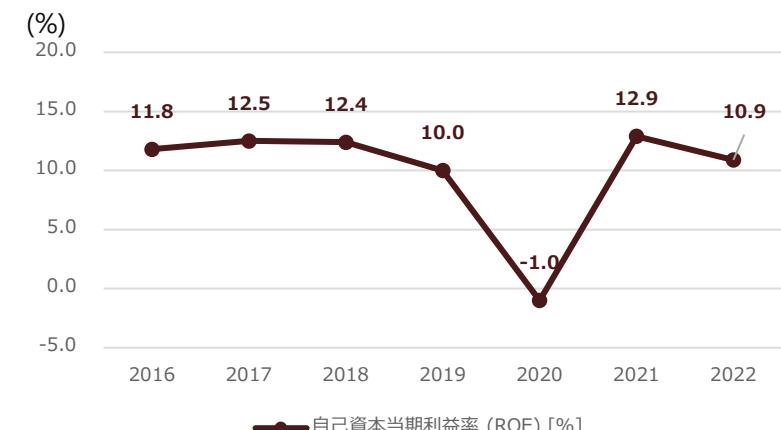
	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
総資産	37,160	39,590	38,402	42,770	41,893	45,748	49,618
純資産	23,458	24,027	24,361	24,025	21,953	26,754	30,125
自己資本当期利益率(ROE) [%]	11.8	12.5	12.4	10.0	-1.0	12.9	10.9

日本会計基準

IFRS

単位：億円

### 自己資本当期利益率(ROE)



# 連結業績推移

## 財別業績

単位：億円

		2021年	2022年	前年比増減 (%)
 <b>PS/LT</b> <small>※小売・クレジットカード事業を含む</small>	売上収益	17,350	22,322	+29
	調整後営業利益	2,466	2,740	+11
	利益率	14.2%	12.3%	△1.9pp
 <b>TB</b> <small>※リターレド事業を含む</small>	売上収益	8,140	10,345	+27
	調整後営業利益	880	1,058	+20
	利益率	10.8%	10.2%	△0.6pp
 <b>Specialties</b> <small>(OR/AC/AG/MC)</small>	売上収益	3,929	5,460	+39
	調整後営業利益	777	1,278	+64
	利益率	19.8%	23.4%	+3.6pp

\*1 タイヤ事業SBU体制の再編により2016年から開示区分を一部見直しました。  
2015年以前 = 欧州 2016年以降 = 欧州・中近東・アフリカ 2017年 = 欧州・  
ロシア・中近東・アフリカ 2020年 = 欧州・ロシア・中近東・インド・アフリカ

\*2 タイヤ事業SBU体制の再編により2016年から開示区分を一部見直しました。  
2015年以前 = 中国・アジア大洋州・中近東・アフリカ・ロシア 2016年以降 =  
中国・アジア大洋州・ロシア 2017年 = 中国・アジア大洋州

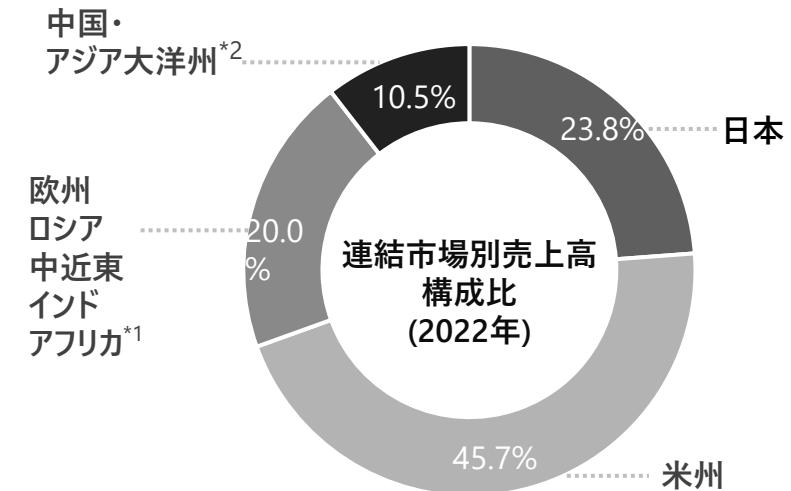
## 市場別売上収益 (事業セグメント別売上収益)

単位：億円

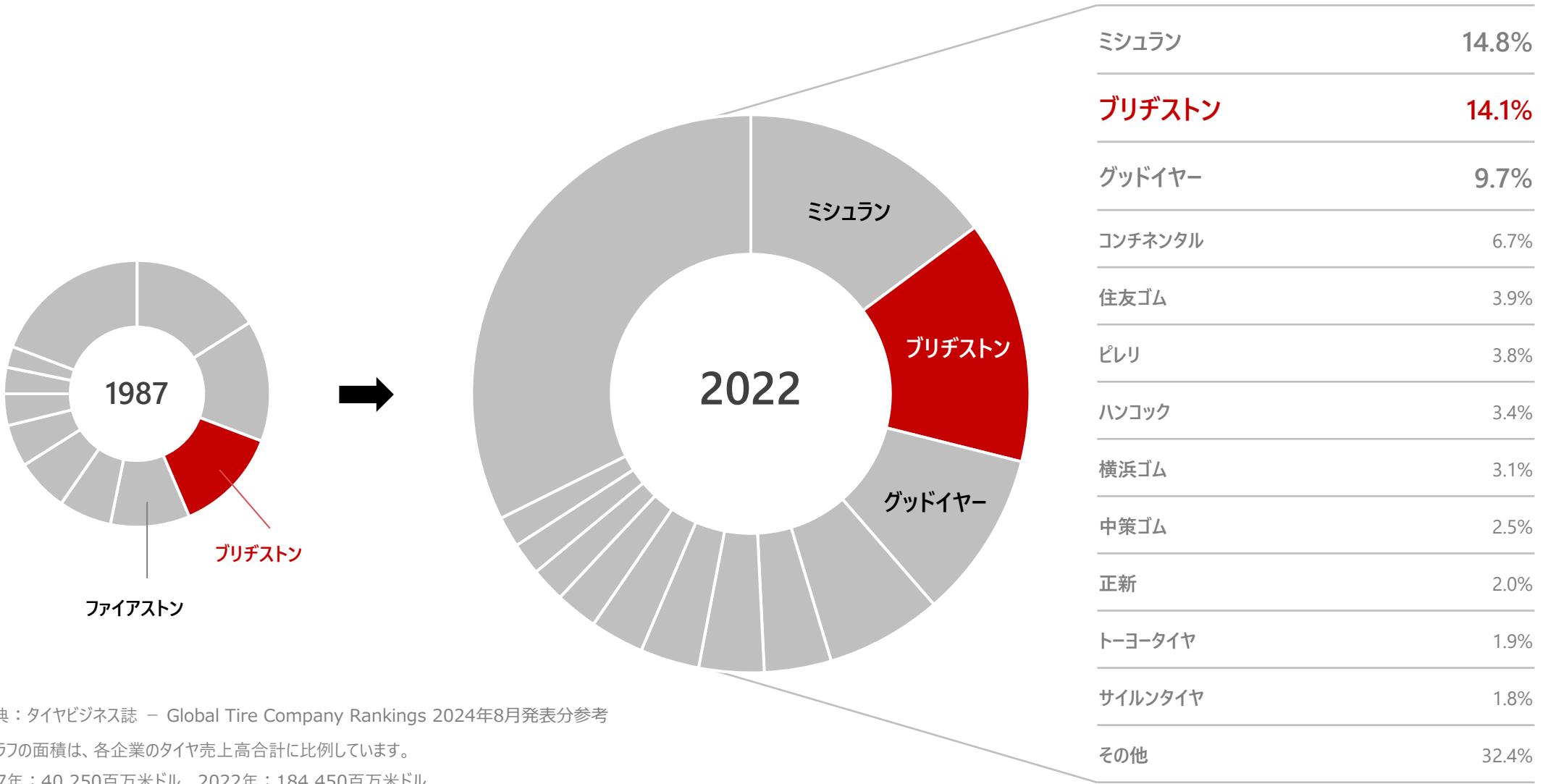
	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
日本	10,806	11,478	11,705	9,181	7,626	8,730	10,363
米州	16,453	17,765	17,582	16,617	14,079	14,546	19,880
欧州・ロシア・中近東・アフリカ <sup>*1</sup>	4,771	5,598	5,961	6,401	5,643	6,939	8,700
中国・アジア大洋州 <sup>*2</sup>	6,217	6,488	6,338	4,628	3,946	3,869	4,570

日本会計基準

IFRS



# 世界のタイヤ市場シェア（売上高ベース）



# 生産拠点数

2023年12月20日現在

	米州	欧州・中近東 ・インド・アフリカ	中国・アジア 大洋州	日本	合計
タイヤ	新品タイヤ工場 (*1)	15	10	13	49
	タイヤ関連工場 (*2)	8	2	4	25
	計	23	12	17	73
原材料工場	5	2	6	2	15
多角化製品工場	6	2	5	10	23
生産拠点数 合計	34	16	28	33	111

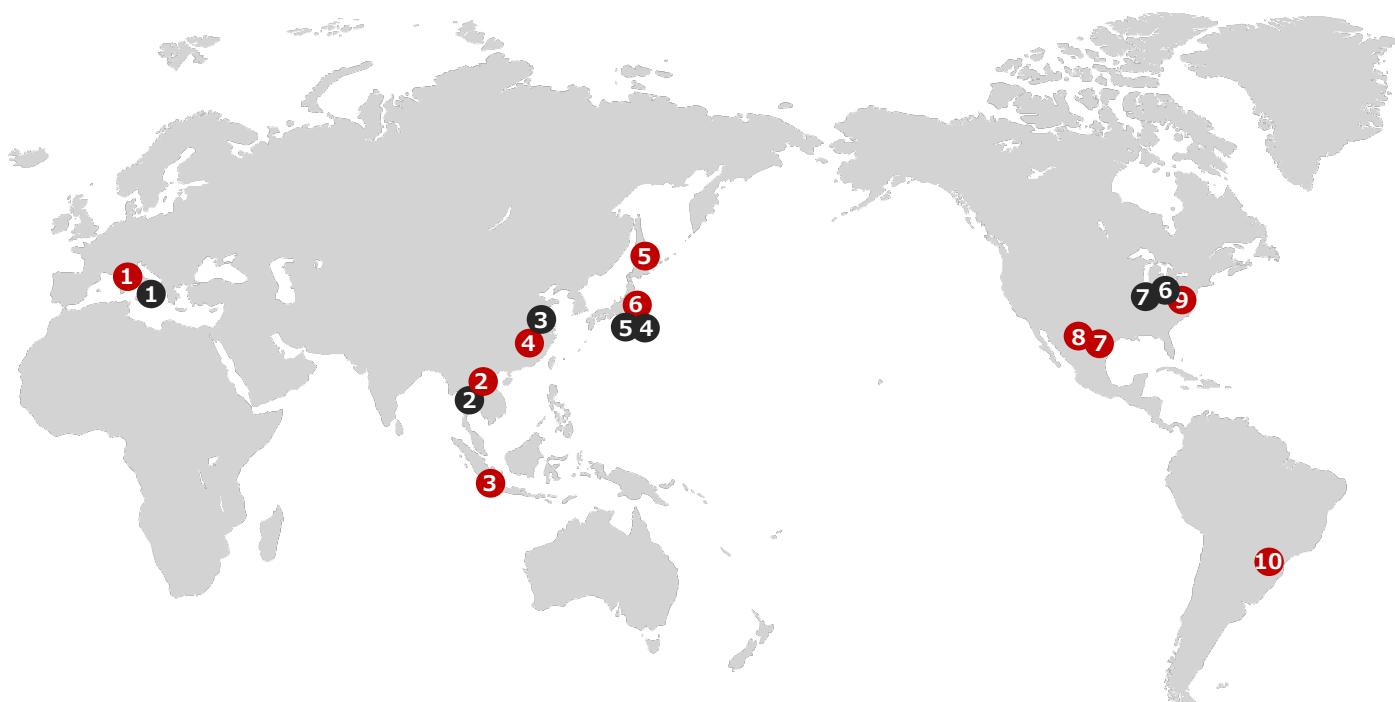
\*1 新品タイヤ工場：新品タイヤ工場、及び新品チューブ・ラップ工場

\*2 タイヤ関連工場：海外の航空機用リトレッドタイヤ工場、リトレッド用部材工場、タイヤ金型工場、タイヤ・スチールコード製造設備等の製造工場

# 研究開発拠点数

2023年12月20日現在

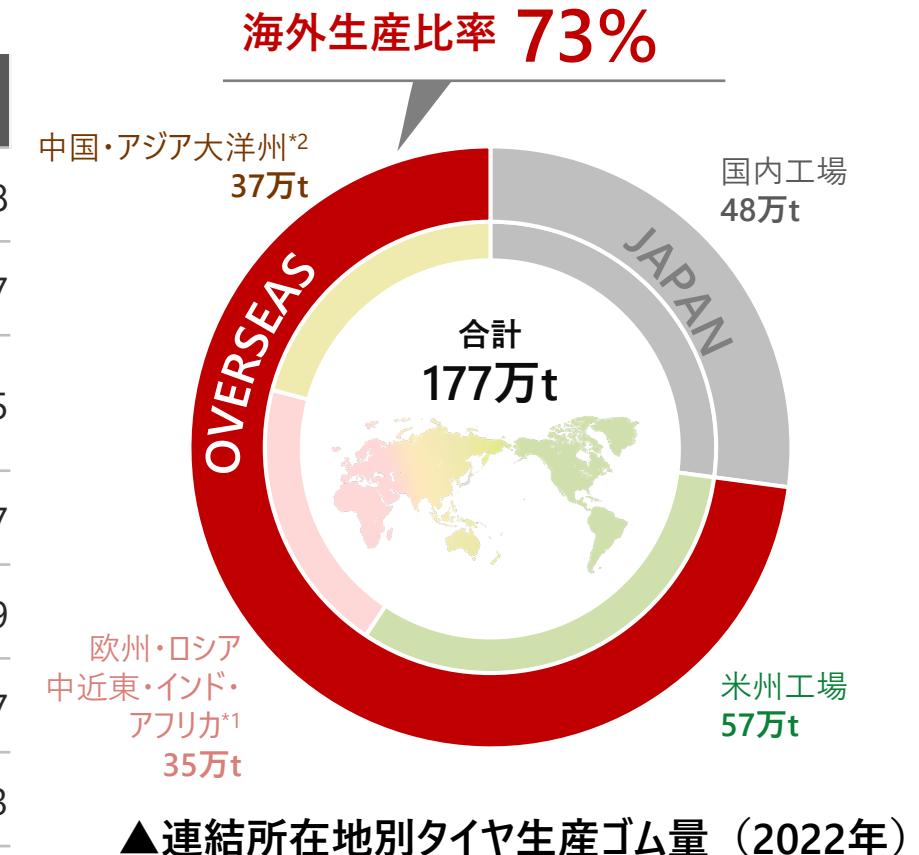
	米州	欧州・中近東 ・インド・アフリカ	中国・アジア 大洋州	日本	合計
技術センター	2	1	2	2	7
プルービンググラウンド	4	1	3	2	10



● プルービンググラウンド ● 技術センター

# グローバルタイヤ生産概要

	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
国内生産トン数	48	47	47	51	51	40	48	48
米州	56	57	59	60	60	47	58	57
海外生産 トン数	欧州・ロシア・中近東・インド・ アフリカ <sup>*1</sup>	22	25	27	29	30	27	35
中国・アジア大洋州 <sup>*2</sup>	54	51	47	47	42	30	37	37
海外生産計	132	133	141	136	132	105	130	129
合計	179	180	188	186	184	145	178	177
海外生産比率 [%]	73	74	75	73	72	72	73	73



\*1 タイヤ事業SBU体制の再編により2016年から開示区分を一部見直しました。

2015年以前＝欧州 2016年以降＝欧州・中近東・アフリカ 2017年＝欧州・ロシア・中近東・アフリカ 2020年＝欧州・ロシア・中近東・インド・アフリカ

\*2 タイヤ事業SBU体制の再編により2016年から開示区分を一部見直しました。

2015年以前＝中国・アジア大洋州・中近東・アフリカ・ロシア 2016年以降＝中国・アジア大洋州・ロシア 2017年＝中国・アジア大洋州

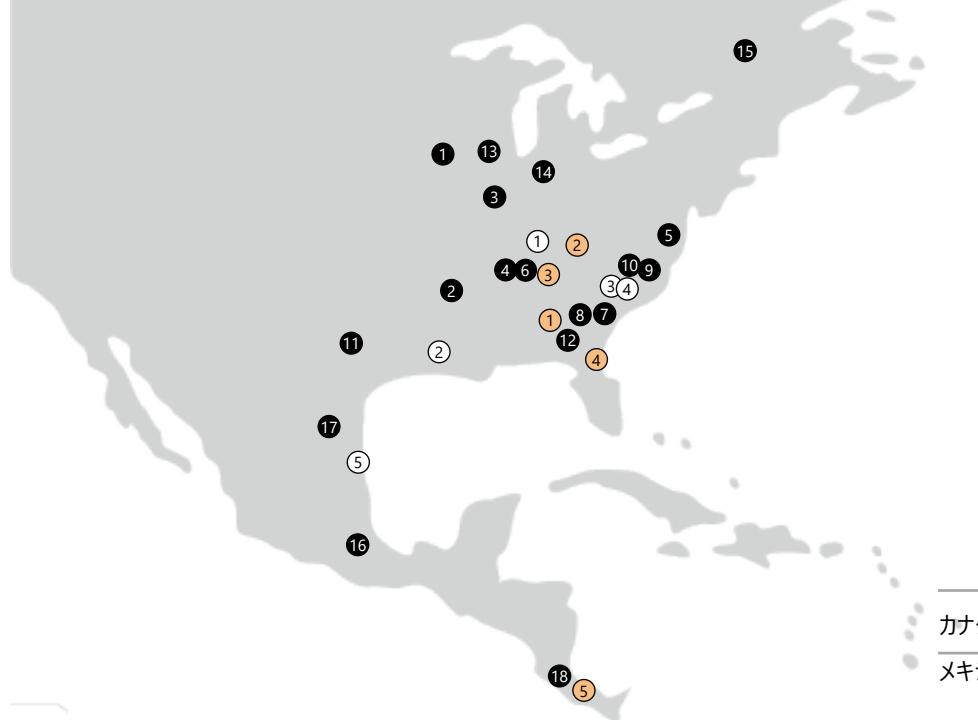
# 世界のタイヤ工場・原材料工場・多角化製品工場

2023年12月20日現在

米州

原材料工場

	工場所在地	生産品目
アメリカ	1 クラーツビル テネシー	スチールコード
	2 レイクチャールズ ルイジアナ	合成ゴム
	3 キングスマウンテン ノースカロライナ	タイヤコード、工業用繊維
	4 ガストニア ノースカロライナ	工業用繊維
メキシコ	5 アルタミラ	カーボンブラック



※国名や地域名には一部通称を使用しています。

※この地図は、生産拠点を図示するために作成した概略図です。

新品タイヤ工場・タイヤ関連工場

	工場所在地	生産品目
アメリカ	1 デモイン アイオワ	農業機械用タイヤ
	2 ラッセルビル アーカンソー	チューブ・フラップ
	3 ブルーミントン イリノイ	鉱山・建設車両用タイヤ
	4 ラバーン テネシー	タイヤ
	5 ウィルソン ノースカロライナ	タイヤ
	6 ウォーレン テネシー	タイヤ
	7 エイケン サウスカロライナ	タイヤ
	8 エイケン サウスカロライナ	鉱山・建設車両用タイヤ
	9 マヨダン ノースカロライナ	航空機用リトレッドタイヤ
	10 オックスフォード ノースカロライナ	リトレッド用部材
	11 アビレーン テキサス	リトレッド用部材
	12 グリフィン ジョージア	リトレッド用部材
	13 マスカティーン アイオワ	リトレッド用製造設備
	14 マンシー インディアナ	リトレッド用金型 ・製造設備
	15 ジョリエット ケベック	タイヤ
	16 クエルナバカ	タイヤ
	17 モンテレー	タイヤ
	18 サンホセ	タイヤ
カナダ		
メキシコ		
コスタリカ		

多角化製品工場

	工場所在地	生産品目
アメリカ	1 コビントン ジョージア	ゴルフボール
	2 ウィリアムズバーグ ケンタッキー	空気バネ
	3 ダイスバーグ テネシー	空気バネ
	4 ジャクソンビル フロリダ	ホース加締
コスタリカ	5 トゥリアルバ	空気バネ

# 世界のタイヤ工場・原材料工場・多角化製品工場

2023年12月20日現在

米州



## 新品タイヤ工場・タイヤ関連工場

	工場所在地	生産品目
ブラジル	19 バイーア	タイヤ
	20 サントアンドレ	タイヤ
	21 カンピナス	リトレッド用部材・製造設備
	22 マフラ	リトレッド用部材
アルゼンチン	23 ブエノスアイレス	タイヤ

## 多角化製品工場

	工場所在地	生産品目
ブラジル	6 サントアンドレ	空気バネ

※国名や地域名には一部通称を使用しています。

※この地図は、生産拠点を図示するために作成した概略図です。

# 世界のタイヤ工場・原材料工場・多角化製品工場

2023年12月20日現在

## 欧州・中近東・アフリカ



### 新品タイヤ工場・タイヤ関連工場

	工場所在地	生産品目
ベルギー	24 フラムリ	航空機用リトレッドタイヤ
	25 ランクラー	リトレッド用部材
スペイン	26 ビルバオ	タイヤ
	27 プエンテサンミゲル	農業機械用タイヤ、トラック・バス用ラジアルタイヤ
ポーランド	28 ブルゴス	タイヤ
	29 ポズナン	タイヤ
イタリア	30 スタルガルト	タイヤ、リトレッド用部材
	31 バリ	タイヤ
ハンガリー	32 タタバーニャ	タイヤ
トルコ	33 イズミット	タイヤ
	34 アクサライ	タイヤ
南アフリカ	35 ブリッツ	タイヤ

### 多角化製品工場

	工場所在地	生産品目
ポーランド	7 ボルシュテイン	空気バネ
	8 ジャルフ	ゴムクローラ

### 原材料工場

	工場所在地	生産品目
スペイン	6 ウサンソロ	タイヤコード
リベリア	7 ハーベル	ブロック天然ゴム（農園）

※国名や地域名には一部通称を使用しています。

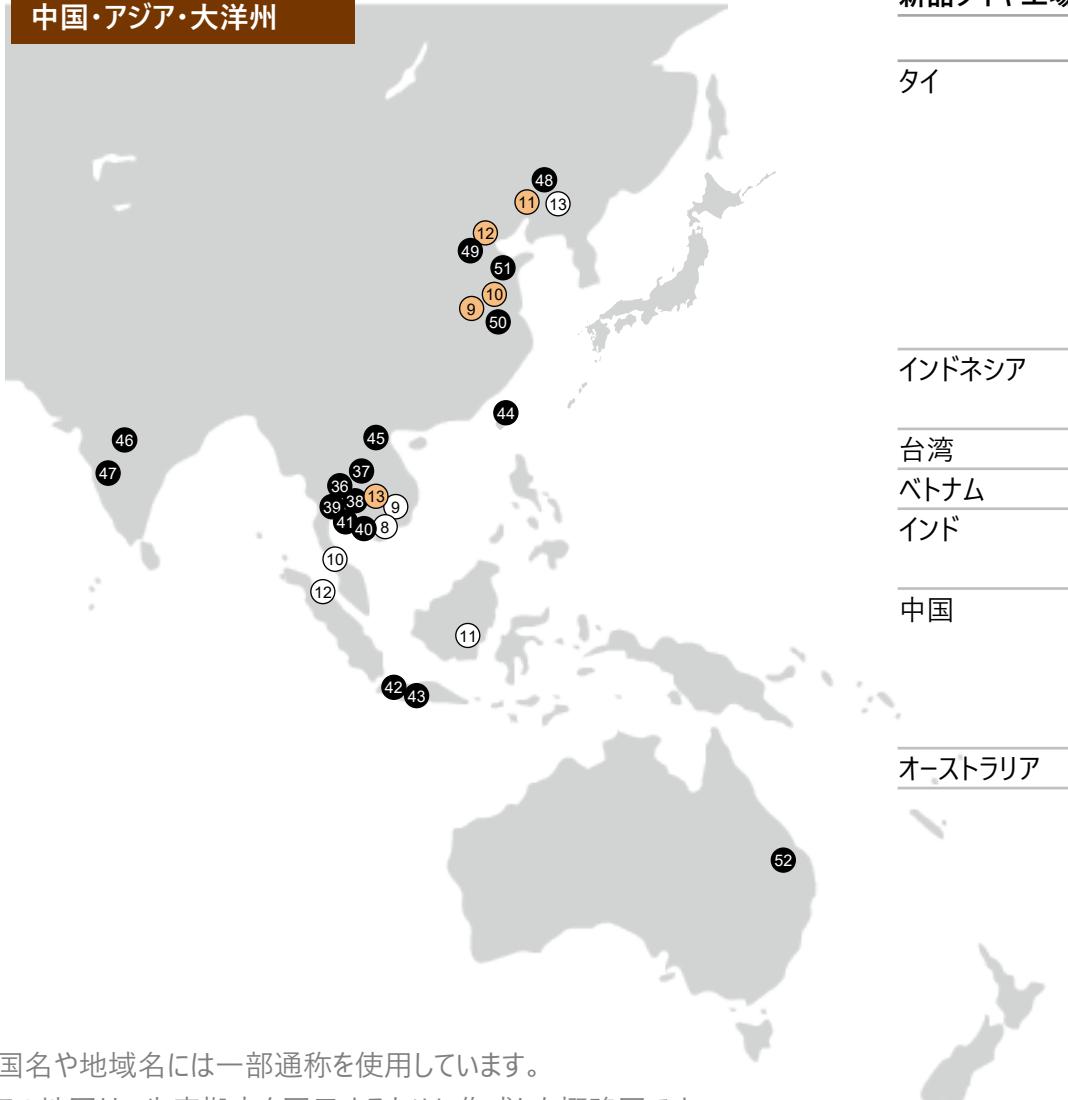
⑤

※この地図は、生産拠点を図示するために作成した概略図です。

# 世界のタイヤ工場・原材料工場・多角化製品工場

2023年12月20日現在

## 中国・アジア・大洋州



## 新品タイヤ工場・タイヤ関連工場

	工場所在地	生産品目
タイ	36 ランシット	タイヤ部材
	37 ノンケー	タイヤ
	38 チョンブリ	タイヤ
	39 チョンブリ	タイヤ金型 鉱山・建設車両用タイヤ /航空機用タイヤ
	40 ラヨーン	航空機用リトレッドタイヤ
	41 チョンブリ	
インドネシア	42 ブカシ	タイヤ
	43 カラワン	タイヤ
台湾	44 新竹	タイヤ
ベトナム	45 ハイフォン	タイヤ
インド	46 インドール	タイヤ
	47 プネ	タイヤ
中国	48 濬陽	タイヤ
	49 天津	タイヤ
	50 無錫	タイヤ
	51 青島	航空機用リトレッドタイヤ
オーストラリア	52 ワコール	リトレッド用部材

## 多角化製品工場

	工場所在地	生産品目
中国	9 常州	自転車
	10 常州	ホース加締、高压ホース
	11 濬陽	ゴムクローラ
	12 天津	空気バネ
タイ	13 ラヨーン	自動車用ホース、高压ホース

## 原材料工場

	工場所在地	生産品目
タイ	8 ラヨーン	スチールコード
	9 ラヨーン	カーボンブラック
	10 ソンクラー	ブロック天然ゴム
インドネシア	11 カリマンタン	シート天然ゴム（農園）
	12 スマトラ	ブロック天然ゴム（農園）
中国	13 濬陽	スチールコード

※国名や地域名には一部通称を使用しています。

※この地図は、生産拠点を図示するために作成した概略図です。

# 日本の主な生産拠点

2023年12月20日現在

\* 従業員数及び土地面積は、第104期有価証券報告書に基づきます。

国内新品タイヤ工場

所在地/電話番号		操業開始	従業員数(人)	土地面積(千m <sup>2</sup> )	概況・主要生産品目
久留米工場	53 福岡県久留米市 京町105 0942-33-0112	1931年3月	959	457	1931年3月操業の当社のマザープラント。乗用車用、小型トラック用タイヤをはじめ、航空機用、レーシング用等の各種タイヤを生産。
東京ACタイヤ製造所	54 東京都小平市 小川東町3-1-1 042-342-6112	1960年3月	188	—	航空機用ラジアルタイヤ（新品・リトレッド）を生産。技術センター敷地内にあり、成田・羽田空港へもタイヤを供給。
那須工場	55 栃木県那須塩原市 東大和町3-1 0287-63-2311	1962年3月	721	195	乗用車用、小型トラック用、二輪車用、農業機械用、産業車両用タイヤを生産
彦根工場	56 滋賀県彦根市 高宮町211 0749-22-8111	1968年3月	1,426	658	乗用車用、小型トラック用ラジアルタイヤを生産。中京・関西の二大マーケットにタイヤを供給。
下関工場	57 山口県下関市 長府港町3-1 083-245-1251	1970年6月	722	285	鉱山・建設車両用タイヤ専門工場。製品の大半を海外に輸出。
鳥栖工場	58 佐賀県鳥栖市 轟木町1000 0942-83-5111	1970年7月	706	182	超偏平・高性能スポーツカー用タイヤをはじめとする乗用車用ラジアルタイヤと小型トラック用ラジアルタイヤを生産。
栃木工場	59 栃木県那須塩原市 上中野10 0287-65-3211	1971年4月	848	151	トラック・バス用、乗用車用、小型トラック用、新交通用ラジアルタイヤを生産。敷地内に廃タイヤ焼却発電設備を所有。
甘木工場	60 福岡県朝倉市 小田2011 0946-22-7111	1973年5月	847	376	トラック・バス用、小型トラック用ラジアルタイヤ主力専門工場。敷地内に廃タイヤ焼却設備を所有。
防府工場	61 山口県防府市 浜方100 0835-22-8111	1976年8月	904	482	乗用車用、小型トラック用ラジアルタイヤ、鉱山・建設車両用タイヤを生産。敷地内に鉱山・建設車両用タイヤ試験センターを所有。
北九州工場	62 福岡県北九州市 若松区響町2-2-2 093-751-3911	2009年6月	486	374	鉱山・建設車両用ラジアルタイヤ専門工場。製品の大半を海外に輸出。

国内原材料工場

所在地/電話番号		操業開始	従業員数(人)	土地(面積千m <sup>2</sup> )	概況 主要生産品目
佐賀工場	14 佐賀県三養基郡上峰町堤2100 0952-53-5511	1982年3月	538	236	スチールコードを生産。



※この地図には、(株)ブリヂストンの工場のみを記載しております。

※この地図は、生産拠点を図示するために作成した概略図です。

## 日本の主な生産拠点

2023年12月20日現在

\* 従業員数及び土地面積は、第104期有価証券報告書に基づきます。

国内化工品工場

	所在地/電話番号	操業開始	従業員数*	土地*	概況・主要生産品目
			(人)	(面積千m <sup>2</sup> )	
横浜工場	14 神奈川県横浜市 戸塚区柏尾町1 045-825-7501	1938年7月	511	177	コンベヤベルト、免震ゴム等のゴム関連製品を生産。
熊本工場	15 熊本県玉名市河崎600 0968-74-0111	1971年10月	560	142	ゴムクローラ、高压ホース、編上ホースを生産。
関工場	16 岐阜県関市新迫間20 関工業団地内 0575-23-4111	1990年10月	227	150	高压ホース、樹脂配管を生産。



※この地図には、(株)ブリヂストンの工場のみを記載しております。

※この地図は、生産拠点を図示するために作成した概略図です。

# 国内関係会社

2023年12月20日現在

## タイヤ関連工場・原材料工場

		工場数
リトレッドタイヤ事業（8工場）	ブリヂストンBRM（株）	5
	（株）ブリヂストントレッドシステム	1
	ブリヂストンタイヤリサイクルセンター大阪（株）	2
タイヤ金型事業（2工場）	日本モールド工業（株）	2
タイヤ・スチールコード製造設備等の 製造事業（1工場）	ブリヂストンプラントエンジニアリング（株）	1
原材料の製造事業（1工場）	旭カーボン（株）	1

## 多角化製品工場

		工場数
化成品事業（5工場）	ブリヂストンフローテック（株）	4
	（株）ブリヂストンEMK	1
スポーツ用品事業（1工場）	ブリヂストンスポーツ（株）	1
自転車事業（1工場）	ブリヂストンサイクル（株）	1

# 取締役・執行役

2023年3月28日現在

## 1.取締役

取締役	石橋 秀一
取締役	東 正浩
社外取締役 *1	デイヴィス・スコット
社外取締役 *1	翁 百合
社外取締役 *1	増田 健一
社外取締役 *2	山本 謙三
社外取締役 *2	柴 洋二郎
社外取締役 *2	鈴木 洋子
社外取締役 *2	小林 柚香里
社外取締役 *2	中嶋 康博
取締役 *2	松田 明
取締役 *2	吉見 剛志

## 2.執行役

代表執行役 Global CEO	石橋 秀一
代表執行役 Joint Global COO	東 正浩
執行役 Joint Global COO	パオロ・フェラーリ
執行役 専務	坂野 真人

\*1 指名委員会委員、報酬委員会委員

\*2 監査委員会委員

# Global Executive Committee (Global EXCO)\*1 メンバー

2023年12月現在

取締役  
代表執行役 Global CEO

石橋 秀一

常務役員  
グローバル経営戦略・人的創造性向上管掌  
グローバルサステナビリティ委員会 委員長

志田 義一

取締役  
代表執行役 Joint Global COO  
Bridgestone Asia Pacific Pte. Ltd. Chair  
兼 BSJP管掌  
兼 ブリヂストンタイヤソリューションジャパン株式会社  
代表取締役会長  
兼 ブリヂストンサイクル株式会社 代表取締役会長

東 正浩

常務役員  
BSAM Member of the Board 兼 COO

スコット・デイモン

執行役 Joint Global COO  
兼 Global CSO  
(Global Chief Business Solutions Officer)  
兼 BSAM Member of the Board 兼 CEO  
兼 プレジデント

パオロ・フェラーリ

常務役員 BSEMIA管掌  
BSEMIA Management Board Chair  
兼 CEO 兼 プレジデント

ロラン・ダルトー

執行役 専務 Global CTO  
(Global Chief Technology Officer)  
技術・品質経営分掌

坂野 真人

常務役員  
BSEMIA Management Board Member  
兼 COO 兼 CTO

エミリオ・ティベリオ

常務役員 Global CBSO  
Global Tire Industry Projects管掌  
BSAM Vice Chair of the Board  
兼 BSEMIA Supervisory Board Chair

トマス・ヒギンス

統括部門長  
Bridgestone Asia Pacific Pte. Ltd. 派遣  
BSCAP Member of the Board 兼 C E O  
兼 普利司通(中国)投資有限公司 派遣  
同社 董事長

森田 泰博

常務役員  
グローバル鉱山・産業・建設・航空ソリューション管掌  
兼 グローバル直需戦略管掌

田村 亘之

統括部門長  
G 財務統括部門長 (Global CFO)  
兼 BSJP CFO 統括部門長

菱沼 直樹

